

広域避難

高齢者のケア 下

環境の変化で混乱しやすい認知症の高齢者にとって、避難生活の負担は大きい。

福島県本宮市の仮設住宅の一角にあるグループホーム「虹の家」。78、93歳の9人の認知症高齢者が入居している。「ようやく落ち着いた生活に戻ってきた」と管理者の星節子さんは話す。

もともと、「虹の家」は、本宮市から約50分離れた沿岸部の同県浪江町にあった。東日本大震災で建物は無事だったが、東京電力福島第一原発事故の警戒区域にあり、戻れる見通しが立っていない。

災害救助法に基づく「福祉仮設住宅」として現在の場所にホームが完成したのは昨年10月。それまでの約7か月間、入居者たちは栃木県内の別のグループホームや遠方の家族の元で過ごしてきた。星さんは「栃木のグループホームには大変親切にしてくださいました。ただ、個室に余裕がなく、3人で寝泊まりしなければならなかったのは大変だったと思います」と振り返る。入居者の高力菊さん(83)

認知症患者 戸惑わせない

なじんだ環境の再現に努め

の娘、佐藤文子さんは「生活の変化が原因なのか、母は以前より無口になった」という。家族の元で暮らす間に、幻覚が出るなど症状が悪化した人もいた。

「虹の家」では、浪江町の雰囲気を取り戻そうと努めている。元のホームに掛けてあった風景写真や油絵を飾り直したほか、先月には一部の入居者が元のホームに一時帰宅し、よく聴いたレコードや愛用のはんてんなどの私物を持ち帰った。

お祭りを企画するなど、

仮設住宅の住民との交流にも力を入れる。認知症ケアには、顔見知りの人に囲まれた安心感が大切だからだ。「住民とのなじみの関係をゼロから作らないといけない。その取り組みの最中です」と星さんは話す。厚生労働省によると、こうしたグループホーム型の仮設住宅は今年10月現在、福島県内に9か所、昨年9月現在で宮城県に18か所、岩手県に6か所ある。



福島県本宮市の仮設住宅内グループホーム「虹の家」。居場所を転々としたなじみ入居者たちで

あるグループホーム型仮設住宅では、一般の仮設住宅から離れた場所に造られたため「こんな寂しい場所に来てしまった」と涙を流す入居者、以前のグループホームと大きく異なる建物に「こんな家見たことない」と怒る人もいた。転居から4か月で、攻撃的な言動や短期的な記憶の急激な低下など、認知症の症状が進行したケースが見受けられた。

浪江町健康保険課によると、震災前、要介護、要支援に認定された高齢者は9

11人。それが、今年8月には1256人に増えた。仮設住宅などの慣れない環境で、認知症が悪化したケースもあるのではないかと同課ではみている。

石井さんは「今後、焦点となる復興の街づくりでは、環境の変化を受けやすい認知症高齢者らの生活の場と周辺環境を一体的に考えていく必要がある」と指摘する。

東日本大震災から1年9か月。苦しみ続ける避難者のことを、私たちは忘れてはならない。(赤池泰斗)

20代女性。実家の店を手伝っています。1年ほどお付き合いをしている彼との間に結婚話が出て、迷っています。

実家には数千万円の借金があり、他人を雇う余裕がありません。身内で協力し合っているのです。ところが、彼は実家の事情は承知しているものの「いつまで手伝うの?」と、手伝うことを快く思っていない。彼の勧めもあり、結婚して家を出た時のために、正社員の仕事を見つけて

相手が彼でいいのか

なる両親が、自分たちの時間なんてないほどに働いて、だんだん年老いていく姿を見るのは切なく、助けたいと思っています。兄はあまり助けになりません。一つ年下の彼は、真面目でいじりませんが、私とは考えが違いますが、私と、我慢や無理をされているのがわかりません。この人でもいいのか、別れて家にいた方がいいのか迷います。結婚で環境が変わるのも怖く決断できません。子どもは欲しいので、

しかし、50年以上欠かさず届いた、やさしい筆跡の年賀状はもう見られない。今年7月、くも膜下出血で突然旅立ってしまったことを、ご主人からの喪中のあいさつ状で知った。お互いに平穏を望み、静かな老後願っていた。寂しくてたまらない。成績が良くて文学少女だったSさんの中学生時代が思い出される。いつか、このような日が私にも来るのかと思うと切なくなる。年賀状を用意しながら、複雑な心境になった。(千葉県習志野市・塚本安子 71)

もう来ない年賀状

ぶらざ

12月に入り、せかさされるように年賀状を書き始めた。中学生の孫娘に頼んで「寿」の文字を入れて印刷してもらった。宛名は手書き。相手に合わせて、あいさつや近況報告を書いている。そんな中、中学時代の同級生のSさんから今年いただいた年賀状をしみじみと読み返した。すべて手書きで、お孫さんが中学生になったなどがつづられていた。

ネスレ通販 ピアノ

いつものネスカフェがボタンひとつで大人気のコーヒーマシン「ネスカフェ高級感あふれる外観は、お部屋の「本格的なコーヒーが簡単に楽しめるんです」

私は毎朝コーヒーを淹れるんですけどボタンを押すだけなんです。お湯を沸かす手間もなく、約30秒で出来上がるの忙しい朝も重宝しています。また高圧抽出でできる本格的なクレー

下痢や嘔吐を繰り返す感染性胃腸炎が急増している。原

食品を食べて感染する。感染者が調理すると、さらに別の

洗った後は十分に水で流し、ペーパータオルや清潔なタオルで拭く。

くらし 家庭